

理系国語

現代文

【共通基準】

1. 誤字・異字・脱字・衍字は1カ所につき1点減点。同じ漢字の誤りは1回のみ減点する。
2. 助詞誤りや主述関係の不備による「文のねじれ」がある場合は採点しない（全体不可）。
3. 字数制限
制限字数に対して著しく少ない文字数（8割未満）の答案や超過している答案、書きかけで文になっていない答案は採点しない（全体不可）。
文字・句読点のマス内同居によって制限を超えた場合も、字数超過とみなす（全体不可）。
4. 解答欄の最初のマスから書き始めている場合は1点減点。
5. 記述問題の解答末尾に句点がない場合は1点減点。また、要素の中心となる内容に不備がある場合は、その要素の得点を0点とする。
6. 記述問題においては文章構成も加味する。
 - ・「因果関係」「時系列」「順接／逆接」などに着目して解答例と見比べて、要素同士が明らかに不適切な接続になっている答案
 - ・内容は伝わるものの、文章構成に難がある答案
 - ・文末表現が不適切な答案などは4点減点。

問一 a～j 各2点×10=20点

問二 8点

答案内に、

「外見を軽視する（外見よりも他のものを重視する）価値観」

「外見を重視する価値観」

の2つが示されていないものは不可（=得点なし）。

- ・「外見を軽視する価値観」が、一般論や常識的な考え方として提示できている。
- ・「外見を軽視する価値観」と「外見を重視する価値観」が、逆接や対比のかたちで示されている。
- ・ 日常生活・実社会・実際の関わり合いの場面では「外見」が重視されていると表現できている。

※上記を満たしつつ書けているものを正答とする。

いずれかについて、説明に不備や不足があるものは4点減点。

問三 8点

答案全体から、

「視線の取り方」と「道具」の2つの要素によって維持される
という内容が読み取れないものは不可（＝得点なし）。

①「視線の取り方」に関する説明（4点）

②「道具」に関する説明（4点）

※要素①につき説明に不備や不足があるものは2点減点。

要素②につき説明に不備や不足があるものは、

- ・「道具」の例示がない場合2点減点。
- ・「他者との距離を保つ」という内容に留まり、
「他者に関心がないことを示す」と言及できていないものは3点減点。

問四 12点

答案全体から、

他者の（私的）世界を侵犯してしまうから

という内容が読み取れないものは不可（＝得点なし）。

①満員電車におけるスマホ（満員電車でスマホを使用していること）の説明（4点）

②「他者の世界を侵してしまう」ことへの言及と説明（6点）

③「秩序を乱してしまう」ことへの言及と説明（2点）

※説明に不備や不足があるものは、要素①につき2点減点、要素②につき3点減点、
要素③につき1点減点。

問五 14点

答案全体から「儀礼の行使は、外見を整える行為と結び付いている」という内容が読み取れ、
「結び付いている」と言える理由や条件を説明しようとしているものが採点対象。

読み取れないものは不可（＝得点なし）。

①「儀礼の行使」の説明（4点）

②「儀礼の行使」には、「外見を整える」行為が伴うことの説明（2点）

③「関連」の説明（8点）

※要素①につき説明に不備や不足があるものは2点減点。

要素③につき説明の不備や不足があるものは、

- ・「印象操作」に言及がなく、『儀礼の行使』のために外見を整えている」
という関連付けに留まっているものは6点減点。
- ・「印象操作」に言及があるものの、その内容を説明できていないものは4点減点。

問六 各4点×2=8点（順不同）